

系統的保育案の實際』解説

(二)

生活訓練	倉橋惣三
誘導保育案	菊池ふじの
唱歌遊戲	村上露子
手	小島よしこ
察	新庄光子
技	小島ふみ
及川	及川ふみ

『系統的保育案の實際』は、東京女子高等師範學校附屬幼稚園の編になり、日本幼稚園協會から發行せられてゐる。昨年七月以來、既に多大の部數が、全國保育界に普遍し、熱心なる保育諸君によつて、研究せられ又實施せられてゐる。しかも此の保育案は、舊來の諸保育案、殊に單なる羅列的保育要目と全く異なり、幼稚園保育の本義に立脚して、幼兒の生活に出發し、生活に歸着する、生活系統としての新らしき保育案であるところから、その實施に於ても新らしい研究を必要とする。又、本保育案の各項に就く、尙ほ進んで詳細なる解説を求められることが妙くない。

本稿は、それ等の要求に對して同人相促し、分擔して各項の解説を試みたものである。說いて詳細を盡さないのは素より、私案私説、極めて熟せざるところが多いのを恐れる。たゞ、保育案の表示のみにては一層盡さるるを思ひ、これが理解を助け、實施上の便を加へ得ることを希ぶてゐるのである。

尙ほ念のため附言するが、本保育案の本質的中心をなすものは、各項の内容よりも、保育案そのものゝ立て方にある。内容の選擇排列も亦、一々意を用ひたところであるが、保育案としての根本の建て前を離れては、保育としての活きたる意味が失はれる。従つて、『系統的保育案の實際』を絶えず傍に置かることなくしては、本解説は正しく用をなすことを得ないのであらう。